

# 東日本大震災、被災地・首都圏 および全国比較調査からわかること\*

日本都市センター報告資料

2013.9.26

東北大学経済学研究科・災害科学国際研究所 教授(兼任)

吉田 浩

\* 本報告のもととなった研究（調査 A）に研究に対して、厚生労働省科学研究費補助金『東日本大震災等による医療・保健分野の統計調査の影響に関する高度分析と評価・推計』（H24-統計-一般-002（復興））による助成を受けた。また調査 B は東北大学大学院経済学研究科東アジアプロジェクト

（<http://www.econ.tohoku.ac.jp/econ/strategy/RS/sub5/sub5.html> 東アジア長期持続的成長の経済システム科学研究拠点の形成と展開）の助成を受けた。

## 概要

東日本大震災から2年半が過ぎ、復興とともに「あの災害は我々の社会に何をもたらしたのか」を総括することも必要です。ここでは、東北大学吉田研究室で行った被災地、首都圏、全国の個人へのアンケート結果から、当日の行動、健康、生活への影響行政への要望、放射能への意識、防災意識の変化、一番頼りになった人は誰だったかなど、心配される「これからの巨大地震」への教訓を考えます。

# 1. 調査の概要

## 調査 A 「東日本大震災後の健康および生活に関するアンケート調査」

(被災3県(岩手・宮城・福島)とそれ以外の都道府県を対象、850 サンプル。調査日は 2013 年 3 月 21 日。)

## 調査 B 「東日本大震災に関する世論調査」

(被災3県(岩手・宮城・福島)と首都圏近郊(埼玉県・茨城県・千葉県・東京都)を対象、838 サンプル。調査日は、2013 年 3 月 28 日。)

## 2. 調査 A 健康・生活関連調査の結果報告

### 2-1 健康に関する調査結果

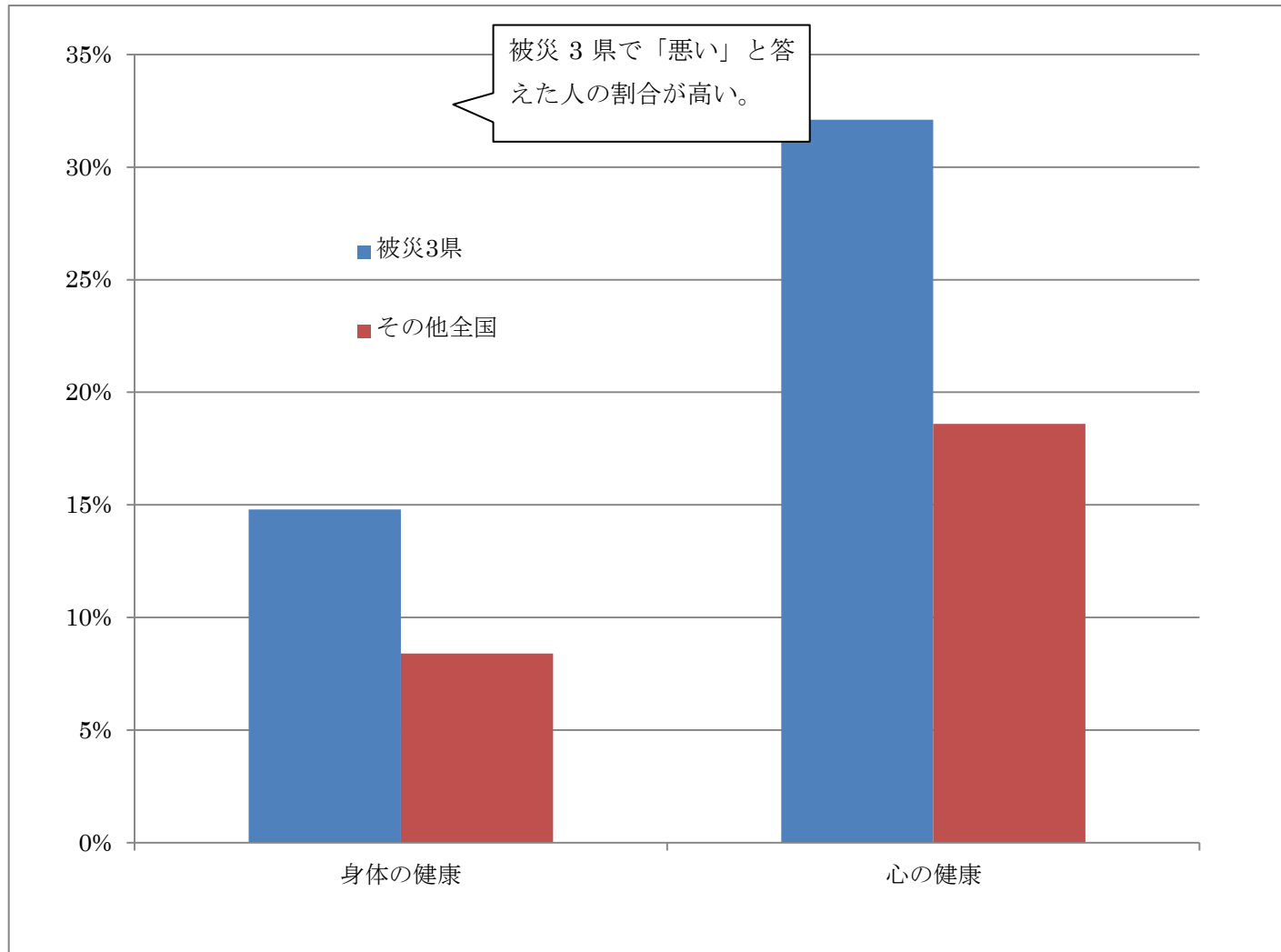
#### (1) 被災直後に被災地住民の健康状態悪化を統計的に確認

表1 東日本大震災直後の心身の健康状態

	身体 <small>の</small> 健康					心 <small>の</small> 健康			
	全体	良い	普通	悪い		全体	良い	普通	悪い
被災3県	480	20	389	71		480	20	306	154
	100.0	4.2	81.0	14.8		100.0	4.2	63.8	32.1
その他 全国	370	14	325	31		370	11	290	69
	100.0	3.8	87.8	8.4		100.0	3.0	78.4	18.6
全体	850	34	714	102		850	31	596	223
	100.0	4.0	84.0	12.0		100.0	3.6	70.1	26.2

注：上段は件数、下段は比率。今回のアンケート調査結果(Q1,Q2)より筆者作成。質問文は「あなたの身体(心)の健康についてお伺いたします。東日本大震災時と現在の身体(心)の健康状態についてご回答ください。選択肢の中から当てはまるものをお選びください。なお、ここで東日本大震災時とは東日本大震災後3ヵ月後くらいまでを指します。」である。

# 図1 東日本大震災直後の心身の健康状態が「悪い」と答えた人の割合



注：表1に同じ。

## (2)被災後2年間で被災地内での健康格差が拡大しつつある

表2 震災後2年間の間の心身の健康状態の変化

	身体 <span>の</span> 健康				心 <span>の</span> 健康			
	全体	良くな った	変わら ない	悪くな った	全体	良くな った	変わら ない	悪くな った
被災3県	480	49	384	47	480	75	341	64
	100.0	10.2	80.0	9.8	100.0	15.6	71.0	13.3
その他 全国	370	27	321	22	370	37	301	32
	100.0	7.3	86.8	5.9	100.0	10.0	81.4	8.6
全体	850	76	705	69	850	112	642	96
	100.0	8.9	82.9	8.1	100.0	13.2	75.5	11.3

注：上段は件数、下段は比率。今回のアンケート調査結果(Q1,Q2)より筆者作成。質問文は「あなたの身体(心)の健康についてお伺いたします。東日本大震災時と現在の身体(心)の健康状態についてご回答ください。選択肢の中から当てはまるものをお選びください。」である。

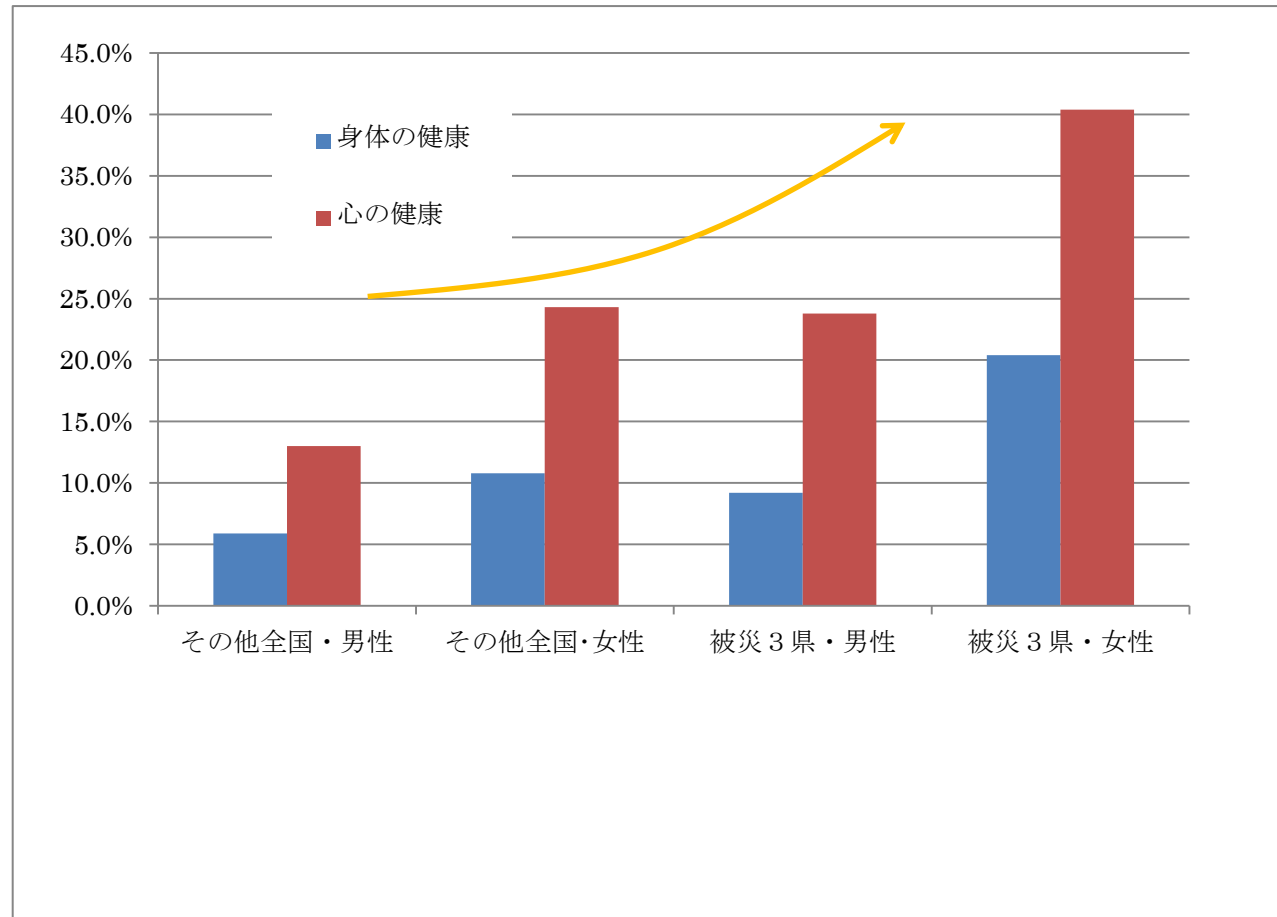
### (3) 女性、年配者で健康への影響が大きい

表3 東日本大震災直後の心身の健康状態・男女別

		身体 <small>の</small> 健康				心 <small>の</small> 健康			
		全体	良い	普通	悪い	全体	良い	普通	悪い
被災3県	男性	240	12	206	22	240	9	174	57
		100.0	5.0	85.8	9.2	100.0	3.8	72.5	23.8
	女性	240	8	183	49	240	11	132	97
		100.0	3.3	76.3	<b>20.4</b>	100.0	4.6	55.0	<b>40.4</b>
その他全国	男性	185	6	168	11	185	5	156	24
		100.0	3.2	90.8	5.9	100.0	2.7	84.3	13.0
	女性	185	8	157	20	185	6	134	45
		100.0	4.3	84.9	<b>10.8</b>	100.0	3.2	72.4	<b>24.3</b>
全体		850	34	714	102	850	31	596	223
		100.0	4.0	84.0	12.0	100.0	3.6	70.1	26.2

注：上段は件数、下段は比率。他は表1に同じ。男女別に集計。

図3 東日本大震災直後の心身の健康状態が「悪い」と答えた人の割合・男女別



注：表3に同じ。



表4 震災後2年の間の心身の健康状態の変化・年齢別

		身体の健康				心の健康			
		全体	良くなった	変わらない	悪くなった	全体	良くなった	変わらない	悪くなった
被災 3県	49歳 以下	288	39	224	25	288	58	197	33
		100.0	13.5	77.8	8.7	100.0	20.1	68.4	11.5
	50歳 以上	192	10	160	22	192	17	144	31
		100.0	5.2	83.3	11.5	100.0	8.9	75.0	16.1
その他 全国	49歳 以下	222	20	188	14	222	29	179	14
		100.0	9.0	84.7	6.3	100.0	13.1	80.6	6.3
	50歳 以上	148	7	133	8	148	8	122	18
		100.0	4.7	89.9	5.4	100.0	5.4	82.4	12.2
全体		850	76	705	69	850	112	642	96
		100.0	8.9	82.9	8.1	100.0	13.2	75.5	11.3

注：上段は件数、下段は比率。他は表2に同じ。年齢別に集計。

## (4) 医療機関の受診状況

表5 東日本大震災時の受診状況

		全体	受診 している	必要だが受診 していない	受診の必 要が無い
全体		850	232	91	527
		100.0	27.3	10.7	62.0
居住地 地域 男女別	被災地・男性	240	59	32	149
		100.0	24.6	13.3	62.1
	被災地・女性	240	69	22	149
		100.0	28.8	9.2	62.1
	その他・男性	185	55	19	111
		100.0	29.7	10.3	60.0
	その他・女性	185	49	18	118
		100.0	26.5	9.7	63.8

注：表の上段は、回答者数(人)。下段は、全体に対する回答率(%)を表す。

Q3:あなたの病院等への受診状況についてお伺いします。現在の身体と心の健康疾患にかかわる病院等への受診状況をご回答ください。選択肢の中から当てはまるものをお選びください。

表6 現在の受診状況

		全体	受診している	必要だが受診していない	受診の必要が無い
全体		850	59	82	709
		100.0	6.9	9.6	83.4
居住地域男女別	被災地・男性	240	17	27	196
		100.0	7.1	11.3	81.7
	被災地・女性	240	15	23	202
		100.0	6.3	9.6	84.2
	その他・男性	185	16	17	152
		100.0	8.6	9.2	82.2
	その他・女性	185	11	15	159
		100.0	5.9	8.1	85.9

注：表の上段は、回答者数(人)。下段は、全体に対する回答率(%)を表す

## 2-2 生活環境の変化

次に震災後の生活環境の変化を知るため、収入、住環境、人間関係の3点で震災前と比べた状況を見る。

Q4:あなたの東日本大震災前との生活環境の変化について伺います。現在の収入・住環境・人間関係について東日本大震災前と比較してご回答ください。選択肢の中から当てはまるものをお選びください。

# (1)収入

## 表7 収入の変化

		全体	良くなった	少し良くなった	変わらない	少し悪くなった	悪くなった
全体		850	21	58	519	149	103
		100.0	2.5	6.8	61.1	17.5	12.1
居住地 地域別	被災3県	480	14	38	276	81	71
		100.0	2.9	7.9	57.5	16.9	14.8
	その他地 域	370	7	20	243	68	32
		100.0	1.9	5.4	65.7	18.4	8.6

注：表の上段は、回答者数(人)。下段は、全体に対する回答率(%)を表す。

## (2)住環境

住環境面では明らかに被災地で悪化。

表8 住環境の変化

		全体	良くなっ た	少し良くなっ た	変わらな い	少し悪くなっ た	悪くなっ た
全体		850	19	35	659	91	46
		100.0	2.2	4.1	77.5	10.7	5.4
居住地 域別	被災3県	480	15	24	329	72	40
		100.0	3.1	5.0	68.5	15.0	8.3
	その他地 域	370	4	11	330	19	6
		100.0	1.1	3.0	89.2	5.1	1.6

注：表の上段は、回答者数(人)。下段は、全体に対する回答率(%)を表す。

### (3) 人間関係

人間関係は被災地で「悪化した」とする回答が多い反面、「良くなった」とする回答もその他地域より多く、2分化している可能性がある。

表9 人間関係の変化

		全体	良くなっ た	少し良くなっ た	変わらな い	少し悪くなっ た	悪くなっ た
全体		850	15	81	652	75	27
		100.0	1.8	9.5	76.7	8.8	3.2
居住地 域別	被災3県	480	10	56	342	53	19
		100.0	2.1	11.7	71.3	11.0	4.0
	その他地 域	370	5	25	310	22	8
		100.0	1.4	6.8	83.8	5.9	2.2

注：表の上段は、回答者数(人)。下段は、全体に対する回答率(%)を表す。

## (4)放射能に対する意識

Q5:あなたの放射能に対する意識について伺います。東日本大震災時と現在の放射能へ対する意識についてご回答ください。選択肢の中から当てはまるものをお選びください。なお、ここで東日本大震災時とは東日本大震災後3カ月後くらいまでを指します。



表10 東日本大震災時の放射能への意識

		全体	強い	弱い	意識していない
全体		850	542	38	270
		100.0	63.8	4.5	31.8
居住地 地域別	被災3県	480	315	22	143
		100.0	<b>65.6</b>	4.6	29.8
	その他地域	370	227	16	127
		100.0	61.4	4.3	<b>34.3</b>

注：表の上段は、回答者数(人)。下段は、全体に対する回答率(%)を表す。

表11 現在の放射能への意識

		全体	強くなった	弱くなった	変わらない
全体		850	409	168	273
		100.0	48.1	19.8	32.1
居住地 地域別	被災3県	480	230	108	142
		100.0	47.9	22.5	29.6
	その他地域	370	179	60	131
		100.0	48.4	16.2	35.4

注：表の上段は、回答者数(人)。下段は、全体に対する回答率(%)を表す。

### 3. 調査 B 発生時の状況、行政の対応、意識変化

#### 3-1 地震発生時の状況

表12 震災当日の滞在場所

		全体	自宅 (被害なし)	自宅 (被害あり)	親戚宅	勤務先の建物	官公庁の建物 (例.市役所・県庁)	学校	病院	その他 公共施設 (例.体育館・公民館)	民間 宿泊施設・ホテル	民間施設	路上・公園	公共交通施設 (例.駅構内)	その他
全体		838 100.0	419 50.0	259 30.9	28 3.3	50 6.0	5 0.6	22 2.6	5 0.6	20 2.4	6 0.7	2 0.2	8 1.0	1 0.1	13 1.6
被災地	被災3県	422 100.0	160 37.9	171 40.5	18 4.3	11 2.6	4 0.9	15 3.6	4 0.9	19 4.5	5 1.2	1 0.2	6 1.4	0 0.0	8 1.9
	首都 近郊	416 100.0	259 62.3	88 21.2	10 2.4	39 9.4	1 0.2	7 1.7	1 0.2	1 0.2	1 0.2	1 0.2	2 0.5	1 0.2	5 1.2

### 自宅(被害なし)を除外したケース

	自宅 (被害 あり)	親戚 宅	勤務 先の 建物	官 公 庁 の 建 物	学 校	病 院	その 他 公 共 施 設	民 間 宿 泊 施 設	民 間 施 設	路 上	公 共 交 通 施 設	その 他
被災地	65.3%	6.9%	4.2%	1.5%	5.7%	1.5%	7.3%	1.9%	0.4%	2.3%	0.0%	3.1%
首都圏	56.1%	6.4%	24.8%	0.6%	4.5%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	1.3%	0.6%	3.2%

表13 情報の入手方法

		全体	テレビ	ラジオ	携帯ワンセグ	メールやツイッター等	インターネットのWEBサイト	新聞	役所、警察、消防	クチコミ	その他の手段	特にない
全体		838 100.0	414 49.4	428 51.1	168 20.0	104 12.4	189 22.6	102 12.2	52 6.2	75 8.9	22 2.6	18 2.1
被災地	被災3県	422 100.0	126 29.9	273 64.7	116 27.5	52 12.3	54 12.8	60 14.2	35 8.3	53 12.6	10 2.4	11 2.6
	首都近郊	416 100.0	288 69.2	155 37.3	52 12.5	52 12.5	135 32.5	42 10.1	17 4.1	22 5.3	12 2.9	7 1.7

表14 頼りになった対象

Q10 震災時に一番頼りになった人は次のうちどれですか。1つお選びください。																
	全体	内閣 総理 大臣・ 大臣	知事	市 町 村 長	国 会 議 員	官 僚	教 師	警 察	消 防	自 衛 隊	町 内 会、 近 隣	家 族、 親 戚	職 場 の 人 々	ボ ラ ン テ ィ ア、 NP O	そ の 他	特 に な い
	100.0	0.2	0.6	0.4	0.0	0.0	0.8	0.8	2.0	6.3	8.8	40.7	8.1	0.8	3.6	26.7
岩手	100.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	3.7	9.3	47.7	9.3	0.9	5.6	18.7
宮城	100.0	0.5	1.9	0.0	0.0	0.0	1.4	0.5	1.4	8.2	15.5	44.0	6.8	1.0	4.3	14.5
福島	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	3.7	5.6	7.4	48.1	5.6	0.0	0.9	27.8
茨城	100.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.9	6.7	12.4	41.9	6.7	1.0	1.9	24.8
埼玉	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	1.8	6.4	2.7	33.6	8.2	2.7	3.6	39.1
千葉	100.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	1.0	5.8	5.8	34.6	8.7	0.0	2.9	37.5
東京	100.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	3.1	0.0	6.2	2.1	30.9	13.4	0.0	5.2	37.1

表15 安全性に対する信頼の対象

	Q13 あなたは震災がれきの安全性について、どのような機関が公表する情報であれば最も信頼できるものだと思いますか。										
	全体	政府 (経済産業省 など)	都道 府県 知事	市町 村長	電力 会社	大学 等研 究機 関	原子 力規 制委 員会	海外 の専 門機 関	その 他の 機関	上記のどの機関 が公表する情 報も安全なもの だとは思わない	わから ない
全体	100.0	14.4	9.7	10.4	0.6	12.4	1.6	11.8	0.8	22.2	16.1
岩手	100.0	7.5	15.0	21.5	0.9	10.3	0.9	4.7	2.8	15.0	21.5
宮城	100.0	15.5	15.9	12.6	0.5	10.1	0.5	5.8	0.5	21.7	16.9
福島	100.0	9.3	5.6	8.3	0.0	7.4	0.0	15.7	0.9	35.2	17.6
茨城	100.0	17.1	11.4	7.6	1.0	13.3	2.9	10.5	0.0	19.0	17.1
埼玉	100.0	17.3	2.7	6.4	1.8	19.1	1.8	15.5	0.0	23.6	11.8
千葉	100.0	13.5	3.8	8.7	0.0	17.3	4.8	15.4	0.0	21.2	15.4
東京	100.0	20.6	7.2	5.2	0.0	11.3	1.0	21.6	2.1	19.6	11.3

表16 震災後の行動

		Q25 あなたは現在どのような防災対策を行っていますか。 以下の項目についてそれぞれひとつずつお選びください。 【地震保険への加入】			
		全体	震災前から している	震災後からし 始めた	していない
全体		838 100.0	260 31.0	96 11.5	482 57.5
被災地	被災3県	422 100.0	142 33.6	59 14.0	221 52.4
	首都近郊	416 100.0	118 28.4	37 8.9	261 62.7

この結果によれば被災3県の地震保険の加入率は48%であるのに対し、首都圏は37%とやや低い水準にとどまっている。



## 表17 震災後の社会に対する印象

Q26 今回の東日本大震災を振り返ってみて、次のうち特に印象が強く残っているものはどれですか。次のうち主なものを2つまでお選びください。

		全体	日本人の倫理・道徳の高さ	震災に便乗した犯罪(例. 窃盗・募金詐欺)	震災を理由とした過度な自粛ムード	日本国内での支援・救助活動	海外からの物資支援・災害救助活動	電気・ガス・交通などの脆弱さ
全体		838 100.0	209 24.9	97 11.6	132 15.8	113 13.5	112 13.4	212 25.3
被災地	被災3県	422 100.0	94 22.3	65 <b>15.4</b>	50 11.8	64 15.2	58 13.7	114 <b>27.0</b>
	首都近郊	416 100.0	115 <b>27.6</b>	32 7.7	82 <b>19.7</b>	49 11.8	54 13.0	98 23.6

		原子力発電所の事故	産業(製造業)のサプライチェーンの脆弱さ	急激な円高・ドル安の進行	内閣・官邸の意思決定のリーダーシップの欠如	その他	特になし
全体		479 57.2	21 2.5	5 0.6	157 18.7	34 4.1	20 2.4
被災地	被災3県	233 55.2	6 1.4	1 0.2	89 <b>21.1</b>	17 4.0	10 2.4
	首都近郊	246 <b>59.1</b>	15 <b>3.6</b>	4 1.0	68 16.3	17 4.1	10 2.4

表18 震災後の支援活動

Q27 あなたは東日本大震災で被災された方に対して何かなさいましたか。 次のうち当てはまるものをすべてお選びください。											
	全体	募金・ 寄付 に協 力した	救援 物資 を送っ た	仕事 で被災 地へ行 って活 動した	被災地 に行っ てボラ ンティア 活動に 参加した	被災地 以外で ボラン ティア 活動に 参加した	被災し た人を 支援す るイベ ントに 参加した	被災地 支援キ ャンペ ーンに 参加した	被災 した人 びとと お互い に助け 合った	その他	特に 何も しな かつ た
全体	838	474	103	34	47	12	34	51	121	24	223
	100.0	56.6	12.3	4.1	5.6	1.4	4.1	6.1	14.4	2.9	26.6
被災 3県	422	190	64	30	36	8	21	29	101	13	127
	100.0	45.0	15.2	7.1	8.5	1.9	5.0	6.9	23.9	3.1	30.1
首都 近郊	416	284	39	4	11	4	13	22	20	11	96
	100.0	68.3	9.4	1.0	2.6	1.0	3.1	5.3	4.8	2.6	23.1

### 表19 震災からの教訓

		Q29 平成24年12月7日に起きた余震でのあなたの避難・防災行動に、平成23年3月11日の東日本大震災からの教訓は反映されましたか。						
		全体	大きく反映され、適切な行動ができた	ある程度反映され、適切な行動ができた	意識はあったが、行動にはあまり反映されなかった	まったく反映されなかった	むしろ後退した反応しかなかった	平成24年12月7日に起きた余震の影響は受けていない
全体		838 100.0	39 4.7	245 29.2	192 22.9	14 1.7	4 0.5	344 41.1
被災地	被災3県	422 100.0	29 6.9	139 32.9	96 22.7	6 1.4	3 0.7	149 35.3
	首都近郊	416 100.0	10 2.4	106 25.5	96 23.1	8 1.9	1 0.2	195 46.9

被災地では大きく又はある程度反映された人は40%あまりであったが首都圏では28%と低くとどまっている。

## 余震の影響は受けていないを除くケース

	大きく反映され、適切な行動ができた	ある程度反映され、適切な行動ができた	意識はあったが、行動にはあまり反映されなかった	まったく反映されなかった	むしろ後退した反応しかできなかった
被災3県	10.6%	50.9%	35.2%	2.2%	1.1%
首都近郊	4.5%	48.0%	43.4%	3.6%	0.5%

## 参考文献

(調査A) 佃 良彦, 増田 聡, 吉田 浩, 渡邊 壽大, 佐藤 美喜子 (2013)  
「東日本大震災後の健康および生活に関するアンケート調査(基本集計結果)」東北大学経済学研究科 TERG Discussion Paper No.295.

Available from

<http://www.econ.tohoku.ac.jp/e-dbase/dp/terg/terg295.pdf>

(調査B) 吉田 浩, 佐藤 美喜子 「東日本大震災に関する世論調査(基本集計結果)」2013年5月 東北大学経済学研究科 TERG Discussion Paper No.296.

Available from

<http://www.econ.tohoku.ac.jp/e-dbase/dp/terg/terg296.pdf>